



ボランティア活動だと信じていたのに 強引に貴金属を出すよう要求された



「『貧困者支援のボランティア活動のため、未使用の食器や衣類を集めている』と電話があった。しかし、訪問してきた者は、『金の指輪はないか』と室内に上がり込もうとした。」との相談がありました。

「被災者支援のため」、「貧しい子どもたちのため」を理由に不用品の買取りをすることで訪問し、貴金属を要求するといった手口が横行しています。

勧誘電話には安易に応じないようにしましょう。

トラブルの相談は早めに札幌市消費者センター(☎728-2121)又は消費者ホットライン(☎188)へ